

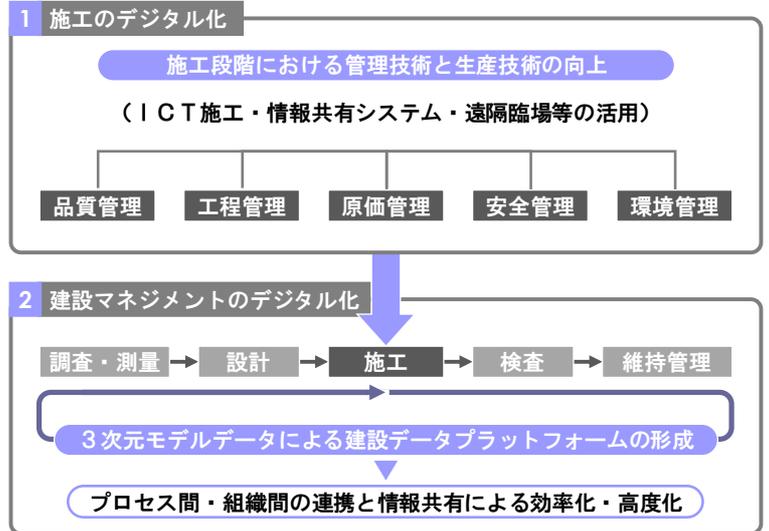
◆建設DX推進事業費

1. 事業概要

建設業は、インフラの整備のみならず、インフラの維持管理や災害対応など、地域を守り支える役割を担う必要不可欠な産業ですが、本県の就業者数が一貫して減少している中で、特に建設業就業者の減少幅は大きく、他産業と比較しても高齢化が進んでいます。

こうした中でも、建設業が将来にわたってこれらの役割を果たすことができるよう、建設分野においてもDXを推進し、生産性向上と働き方改革の促進に取り組むことが必要です。

このため、限られた人員や少ない作業量で施工が可能となるICT施工を推進するとともに、デジタルデータの活用による建設マネジメント全体の効率化・高度化に向けた人材育成と環境整備を進めていきます。



2. 令和5年度実施内容

○建設DX推進戦略の策定

県の建設DXの方向性を示すため、民間と連携し、取り組みや工程等の取りまとめを実施

○人材育成及び環境整備

- ・個別企業での対応が困難である、ICT施工を実践できる技術者を育成するための研修を実施
- ・将来の担い手確保につなげるため、中高生を対象に、建設業の可能性と魅力を伝える、最新のデジタル技術の体験会を開催
- ・測量、施工、検査などの全てのプロセスにおいて3次元データの活用による効率化・高度化を図るため、各プロセスを結ぶ役割を担う県が3次元データを扱える環境を整備

ICT活用工事の施工例
(3次元データを活用した盛土工事)



<従来の施工>

目印や補助作業員を設置し、オペレーターが目視による確認を行いながら施工



省人化、作業時間の短縮、品質の向上

<ICT施工>

3次元設計データを取り込んだICT建機がオペレーターへのガイダンスや自動制御を行う施工
(目印や補助作業員の設置が不要)

4 「やまがた強靱化」を担う人材の育成・確保

◆建設産業人材確保・育成事業費 ～人材確保の取組に対する支援やPR～

1. 事業概要

現在の建設業においては、建設業従事者の高齢化や担い手不足が課題となっております。本事業では、将来の建設産業の担い手の確保に向けた支援や女性活躍のPRを行います。

2. 令和5年度実施内容

①建設産業担い手確保育成支援事業

建設業や建設関連業に携わる団体に対し、労働者の確保に向けた取組を実施する経費の一部を助成します。

②女性進出促進事業

建設業での女性の活躍を促進するため、建設業に関心を持つ高等学校女子生徒等が女性技術者の働く県内の現場の見学や意見交換を行う「けんせつ女子ツアー」を開催します。



団体が実施した出前講座の様子



現場見学の様子（けんせつ女子ツアー）

◆（参考）建設業界のイメージアップ

1. 事業概要

県内小中学生を対象として、未来の山形の姿や河川の安全利用、土砂災害の防止をテーマにした絵画コンクールを開催します。

2. 令和5年度実施内容

県土未来部門、河川部門、砂防部門の3部門で実施し、このうち、県土未来部門では、未来の山形の姿（道路や空港、道の駅など）をイメージして絵に描いてもらうことで、県土インフラに対する興味とともに、郷土愛の醸成を図ります。



遊学館での作品展示



県知事賞（県土未来・中学生の部）



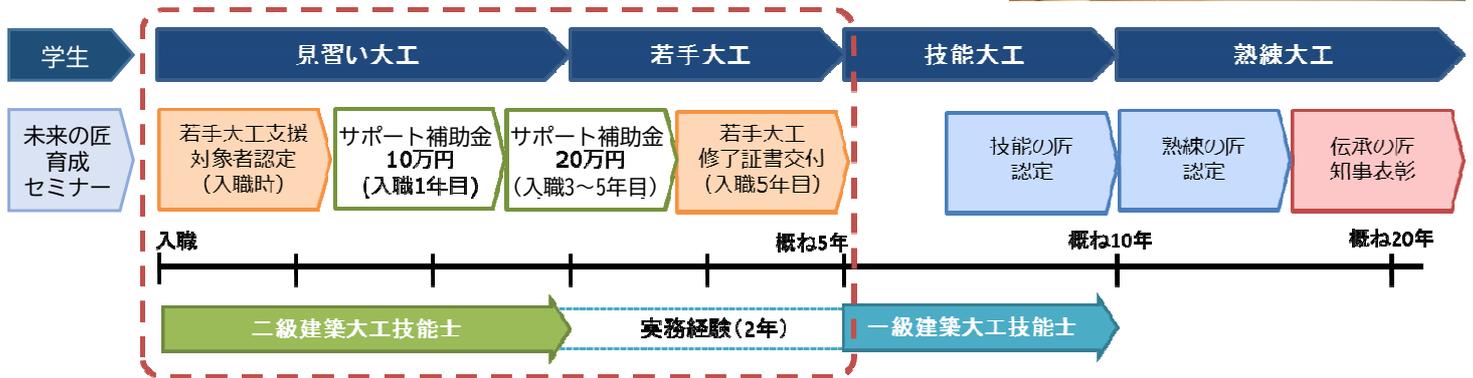
県知事賞（県土未来・小学生の部）

◆やまがたの木造住宅建設担い手育成事業費

1. 事業概要

県内住宅関連産業の活性化と大工技能者の育成のため、次の取組みを行います。

- (1) 若手大工技能習得サポート補助金の交付
- (2) 大工の魅力を伝えるセミナーの開催支援（未来の匠育成事業）
- (3) 木造建築「技能の匠」「熟練の匠」認定
- (4) 木造住宅建築担い手育成者の表彰（木造建築伝承の匠）
- (5) 住宅情報総合サイト「タテッカーナ」による住宅関連情報発信



2. 令和5年度実施内容

(1) 若手大工技能習得サポート事業

- 新規入職から概ね5年間を「若手大工育成支援プログラム」とし、大工を育成します。
- 新規入職者を支援対象に認定し、資格取得や技能習得を条件として補助金を直接交付します。
- プログラム修了時に、技能習得の状況を確認し、修了証書を交付します。

(2) 山形の家づくり「未来の匠」育成事業

- 高校生に大工職の魅力を伝えるセミナーの開催を支援します。

(3) 木造建築「技能の匠」「熟練の匠」認定

- 高い技術と経験を有する大工技能者を認定します。

(4) 木造建築「伝承の匠」知事表彰

- 木造住宅建築にすぐれた技能、経験を有し、後継者を育成した大工技能者を表彰します。

(5) 住宅建築情報交流事業

- 住宅情報総合サイト「タテッカーナ」により以下の情報を発信します。

- ・国、県、市町村が行う支援策情報
- ・住宅建築の伝統技術や職人紹介
- ・住宅建築の実例紹介（新築・リフォーム）

- 若手大工向けの勉強会を実施しています



- 学生に大工の魅力を伝えていきます



- 後継者育成に尽力された方には知事表彰を行っています

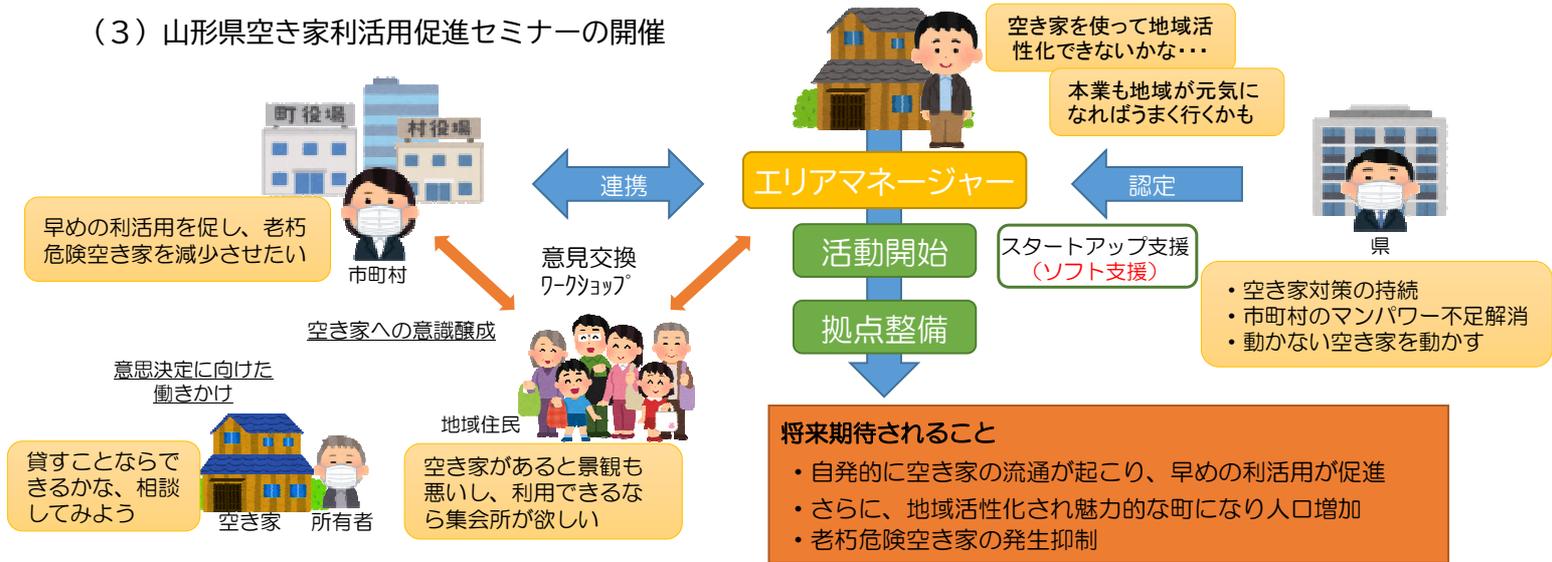


◆空き家対策推進事業費（うち空き家対策担い手育成）

1. 事業概要

地域の空き家問題の解決を図り、山形県民が望む良質な住環境づくりを担う人材を確保、育成するため、次の取組みを行います。

- (1) 山形県空き家対策エリアマネージャーの認定
- (2) 山形県空き家対策担い手育成スタートアップ支援モデル事業の実施
- (3) 山形県空き家利活用促進セミナーの開催



2. 令和5年度実施内容

(1) 山形県空き家対策エリアマネージャーの認定

○地域の空き家問題の解決を図り、山形県民が望む良質な住環境づくりを担う人材を確保、育成するため、地域に根差し市町村と連携し空き家対策に取り組む者を山形県空き家対策エリアマネージャーとして認定します。

(R4実績) 2事業者を認定(ウコギ社(米沢市)、ヤママム(新庄市))

(2) 山形県空き家対策担い手育成スタートアップ支援モデル事業の実施

○エリアマネージャーが活動を始める際に、地域の状況把握や地域住民との連携体制構築が必要となることから、モデル事業として支援します。

(R4実績) ウコギ社(米沢市)を事業実施者として採択し、地域住民と連携して、地域のこれからの在り方や対策の方針などを定めた『未来ビジョン』の策定費用の一部を支援

(3) 山形県空き家利活用促進セミナーの開催

○新たなエリアマネージャー候補者の掘り起しに向け、モデル事業の実践状況を共有するセミナーを開催します。

(R4実績) ウコギ社の活動報告を通して、さらなる候補者の掘り起しに向けたセミナーを開催



【活動区域】



【未来ビジョン策定会議】
ウコギ社(米沢市)